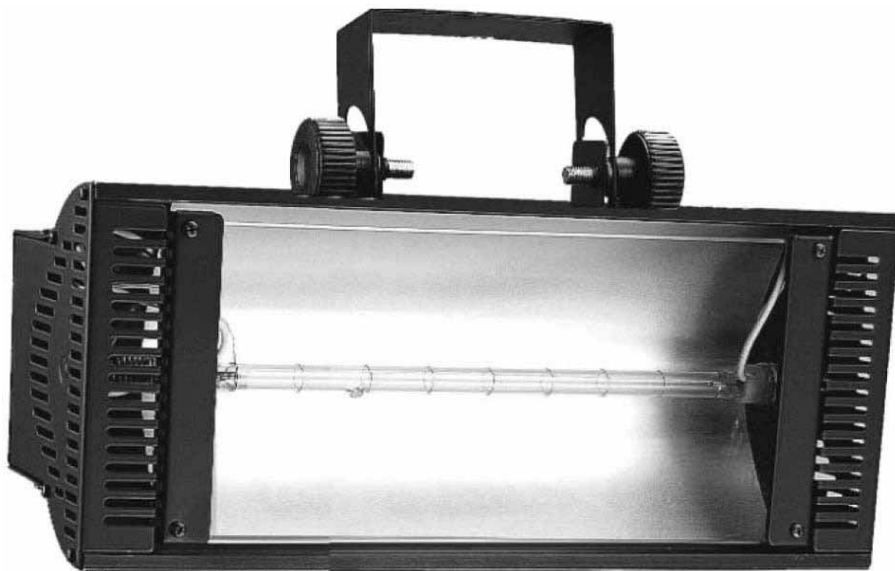


GS900DMX

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0044 千葉県成田市不動ヶ岡1958

TEL:0476(22)9333 FAX:0476(22)9334

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は STAGE EVOLUTION GS900DMX をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保存して下さい。

ご使用になる前に取扱説明書をお読み下さい。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認して下さい。異常がある場合は販売店にご相談下さい。
2. 各装置の設置を完了させるまでは電源を入れないで下さい。
3. 感電防止の為、使用中は本体に触れないで下さい。電球交換の為に本体を開く場合、必ず先に電源プラグを抜いて下さい。また、アースは必ず接続してください。
4. 本体に損傷がある場合は本製品の使用をお止め下さい。
5. 本製品は屋内使用専用です。屋外では使用できません。
6. 40℃を超える環境で本体を使用することはお止め下さい。
7. 本体は通気性の良い場所に設置し、布等を被せないよう、また、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意下さい。
使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないで下さい。
8. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意下さい。感電や火災の原因になります。
9. 直接目にフラッシュを当てることは大変危険ですのでお止め下さい。
10. ストロボチューブ部に有毒性の化学薬品が使用されています。破棄する際は地域の規制に従って下さい。
11. 電球は使用環境や電球の劣化などにより破裂・破損する恐れがあります。また、電球は表面が高温になることがありますのでご注意ください。
12. 長時間使用しない場合、電源プラグを抜いてください。
13. AC100V、50/60Hz にてご使用下さい。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくは正規代理店に連絡してください。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となる場合があります。

特徴

GS900DMX は DMX によるコントロールが可能なストロボライトです。フラッシュのスピード、明るさの強弱を調整する事が可能です。静音設計が実現された上、強化ガラス仕様で耐久性も抜群です。

- 調光可能
- DMX512 コントロール
- マニュアルコントロール
- 静音設計
- サーマルスイッチを装備
- フラッシュスピード、明るさの強弱調整が可能

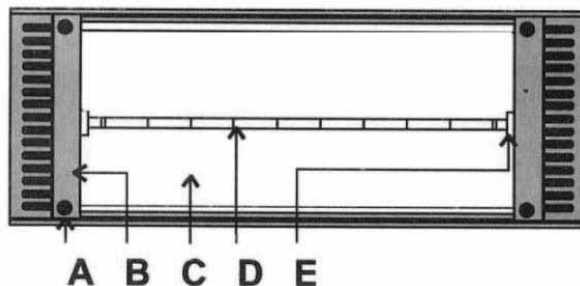
設置について

GS900DMX にはブラケットが付属します。耐荷重 10kg 以上のクランプを使って、ブラケット部をバーやトラスにしっかりと固定して下さい。

本製品をご使用になる前に

本製品をご使用になる前に、電球保護用のウレタンを取り除いてください。

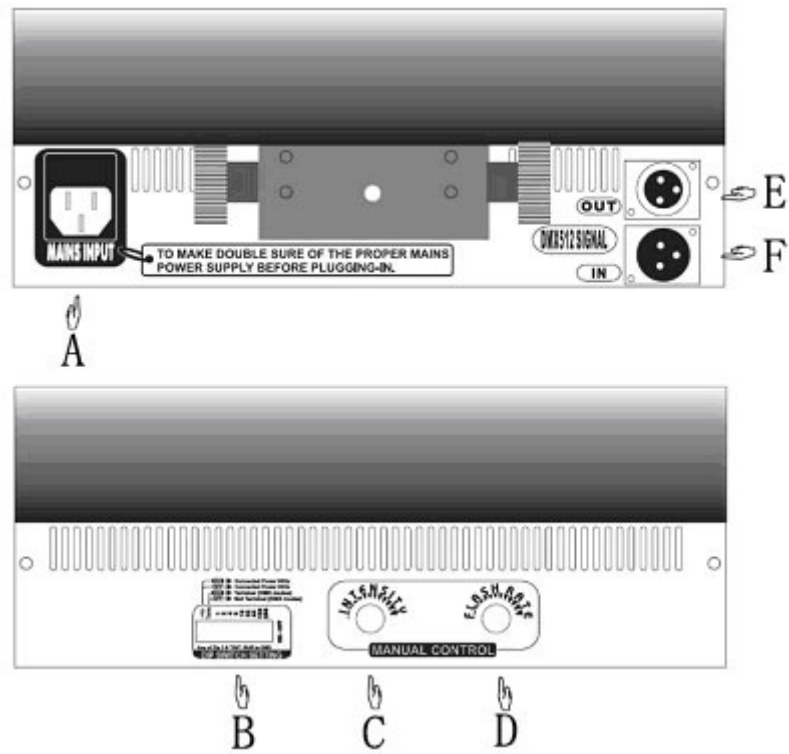
- A) ネジ
- B) 留め具
- C) ガラス
- D) ストロボチューブ
- E) ストロボチューブソケット



パッキングの取り除き方は以下の通りです。

1. 湿り気のない水平な台に、ガラス面を上にして本体を置いて下さい。
2. ガラス面にある4本のネジをドライバーで慎重に取り外して下さい。
3. Bの黒い留め具を取り外し、ガラスを安全な所へ置いてください。
4. 電球保護用のウレタンを慎重に取り除きます。その際、電球を動かさないようご注意ください。
5. ガラス、留め具及びネジを元の位置に戻します。その際、ガラスが割れるほどきつくネジを締めない様、注意してください。

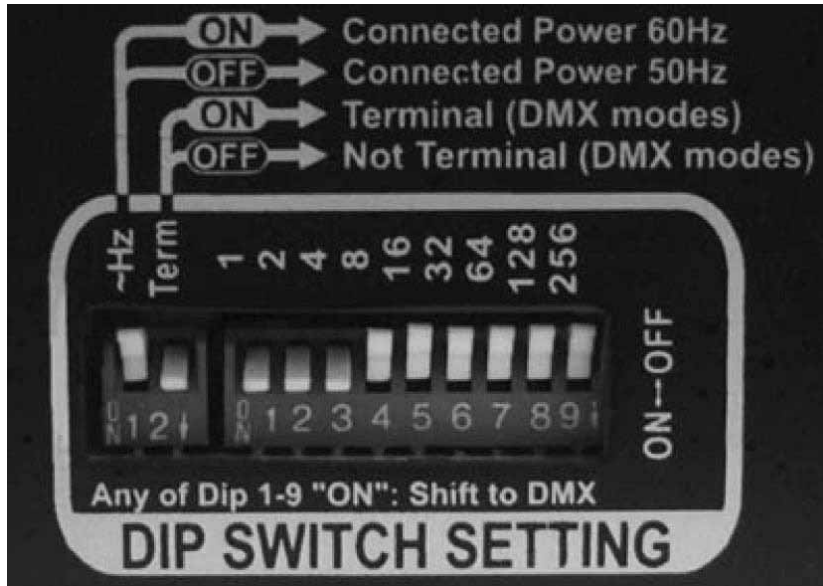
各部の名称



- A : IEC 電源ケーブルソケット
- B : デイップスイッチ
- C : ストロボ明度調整つまみ
- D : フラッシュスピード調整つまみ
- E : DMX 入力端子
- F : DMX 出力端子

マニュアル操作 (ディップスイッチ 1-9 が OFF)

1. 本製品は AC100V、50/60Hz でのみ使用可能です。本体を電源コンセントに接続する前に電源の仕様を必ずご確認下さい。60Hz でご使用になる場合はディップスイッチの Hz 設定を ON、50Hz でご使用になる場合は設定を OFF にして下さい。
2. 電源ケーブルをコンセントに接続して下さい。
3. ディップスイッチの Terminal 設定を OFF にします。
4. 上部にあるつまみでフラッシュのスピードを調整します。

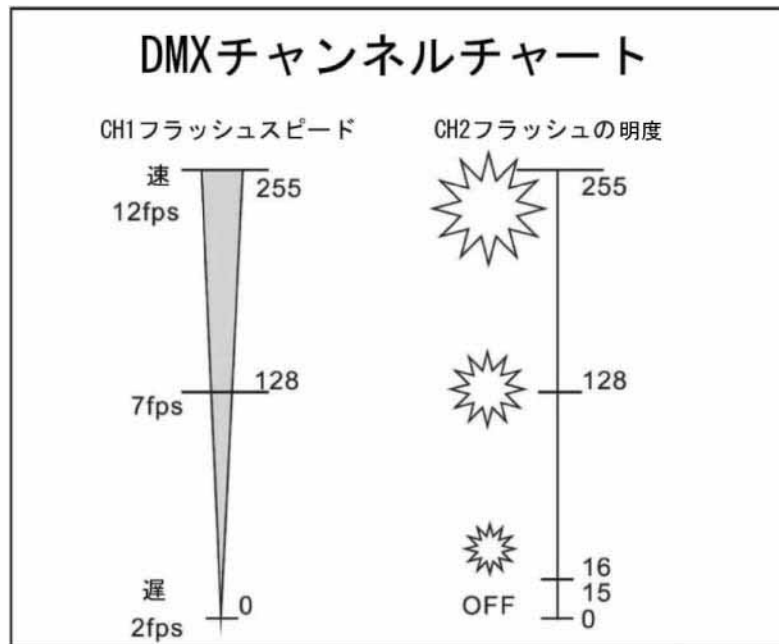


DMX による操作 (ディップスイッチ 1-9 のいずれかが ON)

ディップスイッチ 1-9 を使って、任意の DMX512 アドレスを設定します。

以下の DMX チャート、及び巻末のディップスイッチの設定方法を参照下さい。

1. DMX コントローラーと GS900DMX を DMX ケーブルで接続して下さい。この時、DMX ケーブルの極性が正しい事を確認して下さい。(-2, +3)
2. 電源ケーブルをコンセントに接続して下さい。
3. 以上で、DMX コントローラーを使って操作する事が出来ます。



※ディップスイッチで Terminal の ON/OFF 切り替えは、DMX 信号を安定させるために使用します。GS900DMX を他の機材と DMX にてリンク接続し、GS900DMX が末端となった際に ON にして使用します。通常時は使用しません。

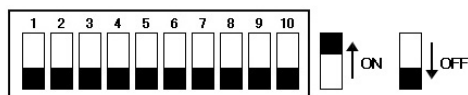
ストロボが点滅しない場合

- 電源が入っているかご確認ください。
- ヒューズをチェックして下さい。
- DMX ディップスイッチは正しく設定し直し、DMX 信号の受信を確認して下さい。
- 2 台お持ちの場合は、正常に動作するもう 1 台のストロボと DMX ケーブルを用いて、コントローラーと正しく接続して下さい。もし 2 台目が正常に点滅した場合、1 台目のストロボ設定が誤まっている可能性があります。

ディップスイッチによるチャンネル設定

ディップスイッチを使用してチャンネル設定を行う照明機器のチャンネル設定は、下記の表を参照して下さい。設定方法についての詳細につきましては次項の『ディップスイッチによる DMX チャンネルの設定方法 (詳細)』を参照して下さい。

Ch	ディップ スイッチ設定						
1		19		37		55	
2		20		38		56	
3		21		39		57	
4		22		40		58	
5		23		41		59	
6		24		42		60	
7		25		43		61	
8		26		44		62	
9		27		45		63	
10		28		46		64	
11		29		47		.	
12		30		48		128	
13		31		49		.	
14		32		50		256	
15		33		51		.	
16		34		52		512	
17		35		53		.	
18		36		54		.	



ディップスイッチによる DMX チャンネルの設定方法（詳細）

DMXのスタートチャンネルをディップスイッチで決めるタイプはすべて二進法で計算されています。

<二進法とはなにか？>

通常私たちの生活では十進法が使用されています。十進法とは、0～9を使って数字を表わし、10になったら位を上げるという考え方です。二進法とは、0もしくは1を使って数字を表わし、2になったら位を上げるという考え方です。

例をあげると

十進法	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
二進法	0	1	10	11	100	101	110	111	1000	1001	1010	1011

この様になり、二進法計算のディップスイッチでチャンネルを決める場合、『0=OFF 1=ON』の考え方になります。

スイッチの設定上 ON / OFF の並びが左右逆での繰り上げで設定となりますが、スイッチで表記した場合

十進法	0	1	2	3	4
二進法	0	1	10	11	100
ディップ スイッチ					

十進法	5	6	7	8	9
二進法	101	110	111	1000	1001
ディップ スイッチ					

この様になります。

また、位の大きいチャンネルを設定する場合、下記の方法を覚えておくと簡単にチャンネルの設定が可能となります。

各番号のスイッチのみ ON にした場合

十進法	1	2	4	8	16
二進法	1	10	100	1000	10000
ディップ スイッチ					

十進法	32	64	128	256	512
二進法	100000	1000000	10000000	100000000	1000000000
ディップ スイッチ					

となりますが、通常の 10 進法と同様に、足し算ですべてのチャンネルを即座に計算することが可能となります。またその場合、全ての計算において、設定したいチャンネル数を上記の『各番号のスイッチのみを ON にした場合』にある、1, 2, 4, 8, 16, 32, 64, 128, 256 の数字に分解して考える必要があります。

例にとってみると

チャンネルを 40 に設定したい場合： $40 = 32 + 8 =$ $+$ $=$

チャンネルを 62 に設定したい場合： $62 = 32 + 16 + 8 + 4 + 2 =$

$+$ $+$ $+$ $+$ $=$

この様にして、簡単にチャンネル数を設定する事が可能となります。

製品仕様

仕様電源	100V /50Hz/60Hz
電球	ST1000
消費電力	1200W
ヒューズ	15A/20mm
サイズ	30.4(W) x 12.5(D) x 22.0(H) cm
重量	2.5kg



保証書

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内（ご購入より1年間）において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書に基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。

但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適当（例：過大入力によるウーハー焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. 製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことにより故障及び損傷がおきたとみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト各種パーツ等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. お客様自身で行った調整や修理作業が原因で生じた破損事故や故障
11. その他、メーカーの判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、佐川急便に限り着払いを受け付けます（下記RA番号が必要です）。沖縄などの離島の場合は、着払いでの受付は行っておりません。送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

初期不良または保証内の修理における着払いでの運送については、サポート担当より通知されるRA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状シールに明記してください。RA番号が無いものについては、佐川急便以外の運送会社での着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる損害（周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損害）に関してサウンドハウスは一切の責任を負いません。